

## THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2008～2009年度 国際ロータリー 李 東建（リー・ドンカン）会長テーマ

Make Dreams Real 夢をかたちに

創立 1954年 3月 8日  
承認 1954年 3月 30日例会日時 毎週月曜日  
12:30～13:30  
例会場 刈谷市新栄町3の26  
刈谷商工会議所内  
事務所 TEL (0566)22-2111  
FAX (0566)25-2111  
メール kariyarc@katch.ne.jp  
ホームページ http://www.kariya-rotary.com  
会長 塚本 幸夫  
幹事 廣根 実  
会報委員長 今村 順

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

## 第2637回例会プログラム

[当年度=38回目；当月=1週目]

2009年（平成21年）6月1日(月)

## 1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム  
12:30 2. 点鐘 ……〈会長〉  
3. 開会宣言  
4. 国歌斉唱  
5. ロータリーソング斉唱……奉仕の理想  
6. 講師・ゲスト並びにビジター紹介  
7. 食事
- 12:45 8. 副会長挨拶並びに報告  
9. 職業表彰（職業奉仕委員会）  
……伊藤 寿美<sup>すみえ</sup> 様  
10. 新入会員挨拶……萩田<sup>はぎた</sup> 繁<sup>しげる</sup> 会員  
11. お祝い  
（誕生日祝・結婚記念日祝・入会記念日祝）  
12. 幹事報告  
13. 出席報告  
14. 委員会報告  
15. ニコニコボックス報告  
16. 次週並びに次々週のプログラムの予告  
（6/8）……クラブ協議会  
次年度委員会別事業計画の検討  
（6/15）……休会  
（クラブ定款第6条第1節（c））

- 13:00 17. 本日のプログラム  
「地区出向者アワー」

18. 謝辞  
19. 点鐘 ……〈会長〉  
20. 閉会宣言

- 13:30 21. 散会

## ゲ ス ト

社会福祉法人ひかりの家

名誉園長 伊藤 寿美<sup>すみえ</sup> 様

## 出 席

会員総数 95名 出席免除 22名  
出席義務者+免除者の内例会出席者 89名  
欠席 6名 出席率 93.26%  
前々回（5/18）の修正出席率 100%

## 副 会 長 報 告

- 1) 去る5月16日から20日まで、岡本巧会長エレクト始め6名の会員の方々に、タイ国スリンRCを訪問していただきました。その中で本年度WCS活動として、スリンRCが進める水の浄化装置の学校への設置等に対し、20万円を寄付して参りましたのでご報告いたします。なお、交換したバナーと写真をお返ししますので、ご覧下さい。



スリン RC とのバナー交換

- 2) 5月28日、刈谷市社会福祉協議会の理事会が開催され、塚本会長が出席されました。  
3) 加藤真治会員に、米山記念奨学会より、第10回米山功労者メジャードナーの感謝状およびピンバッチが届きましたのでお渡しいたします。

## 幹事報告

- 1) 本日、萩田繁さんが入会されましたので、正会員数は95名となりました。なお萩田さんには、クラブ会報委員会に所属していただきますのでよろしくお願いいたします。
- 2) 本日、レターケースに09-10年度の理事会・委員会の組織表を配付させていただきましたので、ご覧並びにご確認下さい。
- 3) 6月のロータリーレートは、5月と同じ1ドル98円でございます。“毎年1人100ドル”の最終月ですから、皆様の追い込みのご奉仕をよろしくお願いいたします。

## 職業表彰



ひかりの家名誉園長 伊藤寿美丞様へ表彰状贈呈

## 新入会員の紹介



氏名 はぎた 萩田 しげ 繁  
生年月日 昭和36年4月23日  
推薦者 前田 孝司  
職業分類 生命保険  
事業所名 明治安田生命保険相互会社  
役職名 刈谷支店長  
所属委員会 クラブ会報委員会

## 副会長あいさつ

### 流 通

大音 祖瑛



現在、流通という言葉は、物、お金や情報が往き来することを意味する言葉となっています。

地球が小さくなったと思えるほど、諸外国との間は近くなり、情報に関しては、リアルタイムで飛び込んでくるほどになりました。誰もが便利

さと同時に忙しさも感じているのが現代の姿であり、また、それらによって自分自身が流されているように思います。

本来の意味は、物やお金などに限らず、物事が流れる

水のように広く行き渡ることを意味しています。佛教では、「るづう」と読みます。経典を解釈するときに、3つの部分に分けて読まれてきました。つまり、経典は、序分(じょぶん)、正宗分(しょうじゅうぶん)、流通分(るづうぶん)と分けます。この流通分は、佛(ほとけ)の教えが世に広く伝わることを意味します。佛の教えが広く後世まで行き渡ることを流通という言葉で表わしています。

「大無量寿経」の流通分には、釈尊自身が入滅した後の世を見通して、法(佛の教え)を灯(ともしび)として生きよと説かれています。それは苦しみ悩んでいる人が1人も漏れることなく救われることを願いとしています。私達現代の人間は、未来を見通す眼がないままに、いつも目先のことに追われ、場当たりのやり過ごし、そのためにどれほど過ちを繰り返しているかわかりません。

便利さと物質的豊かさを追求している現代にあって、私たちが本当に流通(るづう)すべきことは何か。自分は、何を広く伝えてゆくべきか考えてみたいと思います。

## お 祝 い

6月の会員の誕生日…池田憲司、伊藤正宣、権田銀弘、廣根実、磯村達男、下谷敏朗、神野公秀会員。

配偶者の誕生日…太田弘子(保)、大竹康江(憲治)、橘良国(典子)、杉浦條(文雄)、津田繁子(鎮輔)、嶋津百合子(孝久)、神野弥生(公秀)、角谷典子(広高)様。

6月度結婚記念日…杉浦文雄、白濱重人、毛受豊、神野公秀会員。

6月度入会記念日…小林祥浩、杉山欣輝、塚本幸夫、廣根実、佐藤義雄、横山宜幸、伊藤正宣、内藤正会員。

## 地区出向者あいさつ

地区諮問委員会	委 員	野村 重彦
地区財務委員会	カウンセラー	野村 重彦
研修委員会	副委員長	前田 孝司
会員増強委員会	副委員長	太田宗一郎
青少年交換委員会	委 員	野村紀代彦
環境保全委員会	副委員長	岡本 巧
年次寄付委員会	副委員長	加藤 俊二
恒久基金委員会	委 員	吉原 孝彦
米山奨学委員会	副委員長	竹内 一郎
地区史編纂委員会	委 員	内藤 耕造